

食と農の未来研究センター(多田雄一センター長)の主催で、センター客員教授を務める吉田 均 博士(農業・食品産業技術総合研究機構)による特別講演会を開催します。

<開催概要>

タイトル :『作物育種システムにおけるゲノム編集技術の役割と課題』

日時・場所:2025年1月8日(水)15:10~16:50(4限)

八王子キャンパス 片柳研究所 KE402

\*オンライン配信はありません

対象 :本学の教員および学生

講師 :吉田 均 東京工科大学客員教授  
(現職)国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構  
生物機能利用研究部門作物ゲノム編集研究領域  
ゲノム編集技術グループ 主席研究員

概要 :近年、ゲノム編集技術は急速な進歩を遂げ、作物育種においてもゲノム編集トマトの実用化を契機に大きな期待が集まっている。  
膨大なオミクスデータの蓄積、AI解析技術の急速な進歩を踏まえれば、ゲノム編集による育種システムは限りない有用遺伝子型を具現化できる可能性を秘めていると言える。  
本講演では、ゲノム編集技術をどのように育種システムに取り入れていけるのかについて、わかりやすく解説する。